

平成30年7月6日（金）
国土交通省関東地方整備局
企 画 部

記者発表資料

平成30年度第1回 関東地方整備局事業評価監視委員会の開催結果について

関東地方整備局では、平成30年7月5日に、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価監視委員会を開催しましたので、審議結果をお知らせします。

審議結果は、別紙のとおりです。

※配付資料については、関東地方整備局ホームページでご覧下さい。

関東地方整備局HP (<http://www.ktr.mlit.go.jp/>) → 社会資本整備 → 関東地方整備局における公共事業の評価

URLダイレクト入力の場合 <http://www.ktr.mlit.go.jp/shihon/index00000018.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、山梨県政記者クラブ
茨城県政記者クラブ、都庁記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 企画部 TEL. 048-601-3151（代表） FAX. 048-600-1372

技術企画官 おしだ かずお 押田 和雄（内線3126）、企画課 課長補佐 もりや たけし 守谷 武史（内線3153）

【道路関係】 道路部 道路計画第一課 課長補佐 ふじひら ただはる 藤平 忠晴（内線 4215）

(別紙)

平成30年度第1回 関東地方整備局事業評価監視委員会
審議結果

1. 日 時 平成30年7月5日(木) 16:00～
2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館 14階 「災害対策本部室」

3. 出席者

[委員長]

朝倉 康夫 (東京工業大学環境・社会理工学院教授)

[委員]

上田 裕子 (東京商工会議所地域振興部長)

小野 良平 (立教大学観光学部観光学科教授)

蟹澤 宏剛 (芝浦工業大学建築学部建築学科教授)

河野 多美 (株式会社 JTB パブリッシングるるぶ編集部長)

手塚 広一郎 (日本大学経済学部教授)

西山 未真 (宇都宮大学農学部農業経済学科准教授)

横木 裕宗 (茨城大学大学院理工学研究科教授)

若松 加寿江 (元関東学院大学理工学部教授)

(敬称略、五十音順)

[関東地方整備局]

局長 泊、副局長 高田、副局長 上田、総務部長 岸、企画部長 東川、道路部長 丹羽、営繕部長 清水、用地調整官 曾雌 他

4. 審議結果

(1) 挨拶

関東地方整備局長

(2) 審議

1) 再評価

- ・対応方針(原案)の審議(全4件(道路事業4件))
- ・事務局が説明した再評価案件4件は、対応方針(原案)のとおり了承する。

<評価対象事業>

事業区分	事業名	事業主体	対応方針(原案)	審議結果
道路	中部横断自動車道(富沢～六郷)	関東地方整備局	継続	了承
	一般国道6号 大和田拡幅	関東地方整備局	継続	了承
	一般国道15号 蒲田駅周辺整備	関東地方整備局	継続	了承
	一般国道51号 潮来バイパス	関東地方整備局	継続	了承

<委員からの主な意見>

- ・中部横断自動車道(富沢～六郷)については、以下の前回再評価時の付帯意見を引き続き付すことをもって原案どおり了承とする。
- ①出来る限り早期に供用出来るよう工程管理に努めること。
- ②引き続きコスト縮減を図るとともに、更なる事業費増加とならないようコスト管理の徹底に努めること。
- ③地元とも連携し、供用後にストック効果が発現されるよう努めること。

(3) 報告

首都圏中央連絡自動車道の暫定区間の車線数増加に係る事業の審議結果について